

令和6年度 夏休み作品募集（国語・その他）すべて始業式 9/2（月）に提出

年 組 名 前

	対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
1	感想文 (全学年) 低学年の部 中学年の部 高学年の部	①	第70回 青少年読書感想文 全国コンクール	○課題読書 指定した図書 ○自由読書 フィクション、ノンフィクションを問わない。 ※自由・課題それぞれに1人1編ずつ応募できる。	400字詰め原稿用紙 低学年の部(1・2年生) 本文 800字以内 中学年の部(3・4年生) 本文 1200字以内 高学年の部(5・6年) 本文 1200字以内	①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆する。 ②原稿用紙は、1枚ずつ二つ折りにし、右上端をホチキスでとめる。 ③原稿用紙の余白に、題名や名前等を記入しない。 ④1行目から本文を書きはじめる。 ⑤別紙の「応募票」(要ふりがな)に必要事項を明記し、作品の一番上にクリップとめて、貼付する。
2	作文 (全学年)	②	第49回 「ごはん・お米とわたし」 作文コンクール	毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関して思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現しよう。	400字詰め原稿用紙 1～3年生の部は2枚以内 (マス目の大きい原稿用紙で800字以内) 4～6年生の部は400字詰め原稿用紙3枚以内	①原稿用紙1枚目の1行目に 作品の題名 2行目に 学校名、学年、氏名 3行目から本文を書く。(直筆) ②原稿が2枚以上ある場合、用紙は開いた状態で右上をホチキスでとめる。 ③別紙「応募票」に必要事項を記入し、原稿用紙の最後のページの裏面中央に貼る。(のりしろは上部のみ)
3	作文 (6年生) (保護者)		人権に関する作文	日頃の生活や体験活動の中で、差別のない望ましい人間関係づくりの大切さや、様々な人権問題について考えたことなどを題材として、一人一人の人権を尊重し合い共に生きる社会づくりへのメッセージとなるような作文を書いてみよう。	400字原稿用紙3枚以内 3枚以内(801～1200字) 保護者 5枚以内(ワープロ可)	①原稿用紙1枚目のらん外に学校名、1行目に題名、2行目に学年、氏名(ふりがな) ☆主題例 こどもの人権(いじめ・虐待)・高齢者や障害者の社会参画・同和問題外国の文化の尊重・男女共同参画・感染症患者・インターネットの人権侵害・性的マイノリティ・生命の大切さ ☆保護者の応募も受け付けます。
4	全学年 (標語)	④	「あひさつ運動」 啓発作品コンクール (標語)	あいさつを通して、家庭・学校・地域(スポーツ・隣人など)で感じたことや体験したことを、自由に表現しよう。	A4サイズの規定用紙	①A4サイズの紙の上半分にたて書きで、20字以内。 ②「サインペン」で太字で書く。(鉛筆・ボールペンなど細い字は不可。) ③形式は、俳句・短歌・川柳など自由形式。 ④別紙「標語名札」に、サインペンで、あいさつを交わした時の「思い」や「願い」、「感想」など、説明を書く。
5	俳句 (全学年)		第34回山本有三記念 「路傍の石」俳句大会	ふだんの生活の中で出会ったさまざまなできごとを、俳句(五・七・五の十七音を定形)とし、その中に季語や季節感を入れて、自分独特の発想や気持ちを表現しよう。	規定の用紙	①規定用紙に一人一句の俳句を書く。 ②規定用紙に、学校名、学年、氏名(ふりがな)を書く。

対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
6	毛筆 (全学年) 硬筆・毛筆 (1～3年)	第56回 下野教育書道展	○毛筆の部 (全学年) 1年:はた 2年:せかい 3年:走りきる 4年:パリの空 5年:五輪への道 6年:世界の祭典 ○硬筆の部 (1～3年のみ) 1年 しがつから、しょうがくせいに なりました。 がっこうは、 たのしいです。 2年 友だちと手をつなぐと、うれしくて、あたたかい気持ちになります。 3年 大筆で文字を書くのが楽しくて、 書写の時間がとてもすきになりました。 1～3年生に限り、毛筆・硬筆の2部門への応募可	指定の用紙 (出品料は無料)	①指定の用紙で、各学年の課題による。(出品無料) ②裏打ち、表装、仮巻きをしない。 ③作品に、学校名(旭小)、学年、氏名を筆者が明記。 作品左側 「旭小 ○年 氏名」 ④洋服ついても洗濯すると落ちる墨汁は使用しない。 ⑤硬筆の部では、黒色のフェルトペンを使用する。 メーカーや太さは問わない。 (筆ペン・ボールペン・鉛筆のなぞり書きは失格)
7	書道 (全学年)	⑦ 第68回JA共済 書道コンクール	○条幅の部 1年:つばさ 2年:はなび 3年:秋まつり 4年:美しい湖 5年:友情の証 6年:豊富な資源 ○半紙の部 1年:うた 2年:くるみ 3年:あさがお 4年:笑顔 5年:信じる道 6年:尊い生命	○条幅の部 縦約136cm×横約35cm (画仙紙半切) ○半紙の部 縦約33cm×横約24cm 美濃半紙は使用しない	①書体は、楷書とする。 ②字体は学習指導要領の学年別漢字配当表に準ずる。 ③学年・氏名は、左側に「○年 氏名」とする。 ※学校名を書いたものは、審査対象外となる。 ※1・2年生は、学年、氏名とも「漢数字」「漢字」 「ひらがな」いずれも可。(アラビア数字は使わない) ※3年生以上は、学年は「漢数字」、氏名は漢字 ④表装、裏打ち、押印等はしない。 ⑤別紙の名札に必要事項を記入し、作品の左下に貼る。
8	書道 (3～6年)	人権書道コンテスト	○半紙(課題) 3年:ともだち 4年:思いやり 5年:自由平等 6年:人権尊重	半紙 (横24cm・縦33cm程度) 縦書き	①半紙(横24センチ・縦33センチ程度)にたて書き ②書体は、楷書とする。(原則、教科書体) 行書体や誤字は審査対象外となる。 ③作品の左側余白に、学校名、学年、氏名を書く。 「旭小 ○年(漢数字) 氏名」
9	作文 (全学年)	第74回「社会を明るく する運動」作文コンテ スト	日常の家庭生活・学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪・非行のない地域社会作りや 犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたこと	400字原稿用紙 3枚～5枚	①原稿用紙の1枚目の1行目に3ますあけて題名 2行目に学校名、学年、氏名(ふりがな) 3行目から本文を書く。(直筆) ②自作・未発表のもの

対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
----	-----	--------	------	----	--------

対象	各学年のねらい	内容	作業の一例	
その他 全学年	おやま弁当の日	<p>各学年のねらい</p> <p>小学校1・2年□ ○食材の名前を知る。 家族と一緒に食材を購入したり、簡単な料理の手伝いをしたりする。 例：卵をゆでる、レタスをちぎる、ご飯をつめる、米をとぐ</p> <p>小学校3・4年□ ○料理の名前を知る。 家族と一緒に食材を購入したり、献立を考えたり、食材を洗ったりするなど、料理のお手伝いをする。 例：米をとぐ、おにぎりをにぎる、卵を割ってほぐす</p> <p>小学校5・6年□ ○調理法を知る。 食材を購入したり、家族と一緒に調理したりし、一品は自分で作ってみる。料理の後片付けをする。 例：野菜を炒める、肉やウィンナーを焼く</p>	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの発達段階に応じて、メニューを考えたり、できることを考慮した弁当を家族と一緒に（または自分だけで）作ったりしてください。 ・お子さんの実態に応じて、無理のない範囲で「お弁当づくり」をしてください。 ・ねらいを掲載いただきましたが、この範囲に限らず、取り組んでいただいても構いません。 	<p>作業の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どんな弁当がいいか自分で考える。 ○材料を家族と一緒にまたは自分自身で購入しに行く。 ○米をとぐ、ご飯を弁当箱につめる、おにぎりをにぎる等。 ○野菜を洗う、ちぎる、切る、炒める、ゆでる、あえる等。 ○卵を器に割る、ときほぐす、焼く、ゆでる等。 ○肉類（肉、ハム、ウィンナー等）を切る、焼く、ゆでる等。 ○魚類（ツナ缶等も含む）を焼く、煮る、あえる等。 ○味付けをする。 ○弁当箱に自分にあった量のおかずを配置する。 ↓ 振り返りカードに記入する。